



六ツ美北中学校の1年生は、今以上に住み心地の良い学区にしていこうと考えている。自分たちの理想とするまちにするために、何を変えていくのかを考えていく中で、岡崎市都市政策部都市計画課の人をお招き、お話を聞いた。生徒たちは、学区の南部地域が市街化調整地区であることを知るなど、まちづくりの概要について学んだ。

その後、各学級でまちづくりには利便性か安全性のどちらを重視するのかを話しあった。3月に、自分たちの理想とするまちを学年でプレゼンテーションする計画を立てている。

(文責：六ツ美北中学校 鈴木 貴明)